

アイディアの

宝船

『みんなの日本語初級Ⅰ』
準拠活動教案 入賞者発表！

Ja-Net 季刊ジャネット No.25 別冊

● 優秀賞：第25課「あなたはどんな人？」..... 1

● 佳作：第14課「すみませんが、あけてください」... 3

● 特別賞：第11課「みんなの折り鶴・千羽鶴」..... 4

2003年4月25日発行

スリーイーネットワーク

第25課 「あなたはどんな人？」

優秀賞：山下尚子

目的：「たら」「ても」の変換練習をし、それを使って楽しく自分を占う。

使用文型：たら、ても

追加表現・語彙：恋人、けんか（をやる）、授業、ラブレター、うそ、心

準備するもの：変換練習プリント（「たら」「ても」の練習）、占いシート

所要時間：10分～20分

手順：1) 追加語彙を確認する。

2) 「たら」「ても」の変換練習プリント(資料1)をさせて、答え合わせをする。

3) 占いシート(資料2)の「スタート」の下の「1番」から自分の該当する番号に進むように指示する。

4) 各自がやる。

5) 全員がA～Dのどれかにたどり着いたら、教師がA～Dの結果を発表する。

色違いの台紙の表に「A」、裏に結果を大きく書いて、順番に提示する。

活動例：Aの人？Aの人は…「静かで優しい人」です。

Bの人？Bの人は…「強い人。どこへ行っても大丈夫な人」です。

Cの人？Cの人は…「まじめな人。うそを言わない人」です。

Dの人？Dの人は…「心が広い人」です。

⇒これらを楽しみ順番に提示する。

注意事項：変換練習のプリントは時間がなければやらなくてもいいが、やった方が学習効果はある。結果の提示の仕方で盛り上がる。

使用状況：日本語学校の学生達は楽しんでいる。現在もクラスによって使っている。A～Dの結果は勉強会に集まった教師で実際にやってみて、決めたものである。実際と同じと言う学生がほとんどで、学生同士の反応もおもしろい。

資料1：変換練習プリント（漢字にはルビを付けます）

「たら」「ても」の練習

1. 好きな人が（ ）ら、「好きです」といいます。（います）
2. きれいな人がハンサムな人が（ ）ら、名前を聞きます。（歩いています）
3. 昔の恋人に（ ）ら、「こんにちは」といいます。（会います）
4. ラブレターを（ ）ら、友達にいいます。（もらいます）
5. （ ）ても、（ ）ら、いいです。（ハンサムじゃないです、おもしろい人です）
6. 恋人とけんかをしました。あなたが（ ）ても、「ごめんなさい」といいません。（悪いです）
7. 授業でわからないことが（ ）ら、先生に聞きます。（あります）
8. もし、友達がお金を（ ）ら、友達に「返してください」といいます。（返しません）
9. 肉を（ ）も、だいじょうぶです。（食べません）

資料2：占いシート

5. ハンサムじゃなくても（きれいじゃなくても）、
おもしろい人だったら、いいですか。
はい ⇒ Aへ
いいえ ⇒ Bへ

6. 恋人とけんかをしました。あなたが悪くても
「ごめんなさい」と言いません。
いいません ⇒ 9へ
いいます ⇒ 8へ

7. 授業でわからないことがあったら、先生に聞
きますか。
はい ⇒ 2へ
いいえ ⇒ 4へ

スタート



1. 好きな人がいたら、「好きです」といいですか。
はい ⇒ 2へ
いいえ ⇒ 7へ

2. きれいな人かハンサムな人が歩いていたら、名前
を聞きますか。
はい ⇒ 6へ
いいえ ⇒ 3へ

3. 昔の恋人に会ったら、「こんにちは」といいですか。
はい ⇒ 6へ
いいえ ⇒ 4へ

4. ラブレターをもらったら、友達にいいですか。
はい ⇒ 8へ
いいえ ⇒ 5へ

8. もし、友達がお金を返さなかったら、友達
に「返してください」といいですか。
はい ⇒ Cへ
いいえ ⇒ Dへ

9. 肉を食べなくても、だいじょうぶですか。
はい ⇒ 8へ
いいえ ⇒ 5へ

A

B

C

D

第14課 「すみませんが、あけてください」

佳作：東樹和美

目的：依頼・指示表現の機能、用法を絵カードを使って練習する。

1) 「Vて形+ください」の文型練習 2) カードの絵による使用場面、状況の確認

使用文型：Vてください/追加表現・語彙：なし

準備するもの：練習用絵カード（下図：紙面の都合上、イラストは一部のみ紹介しています〔編集部〕）

絵カードA＝「Vてください」依頼・指示表現のイラスト

絵カードB＝「Vましょうか」依頼・指示に応える表現及び申し出のイラスト

所要時間：約10分

手順：1) 絵カードAを人数分配り、絵カードBは絵を上にして広げておく。

2) 順番に1人ずつ、手持ちのカードの中から1枚選び、「すみませんが、～てください」と言って他の人に見せる。

3) 他の人はその依頼・指示に応える内容の絵カードを探して取り、「ええ、いいですよ」「すみません」「はい、どうぞ」と答え、カードをペアにする。

注意事項：1) 依頼・指示、申し出の内容により、状況によって返答が異なる。

例1) 「すみませんが、辞書を貸して下さい。」（絵カードA - 7）→ 「ええ、いいですよ。」

例2) 「すみませんが、テレビを消してください。」（絵カードA - 4）→ 「あ、すみません。」

2) 絵を見て言える表現が1つとは限らない。

絵カード（動詞）一覧：

A：依頼・指示

- ① 開けてください
- ② 取ってください
- ③ つけてください
- ④ 消してください
- ⑤ 撮ってください
- ⑥ 呼んでください
- ⑦ 貸してください
- ⑧ 閉めてください
- ⑨ 持ってください
- ⑩ 書いてください
- ⑪ コピーしてください
- ⑫ 手伝ってください

B：Aに応える/申し出

- ① 開けましょうか
- ② 取りましょうか
- ③ つけましょうか
- ④ 消しましょうか
- ⑤ 撮りましょうか
- ⑥ 呼びましょうか
- ⑦ 貸しましょうか
- ⑧ 閉めましょうか
- ⑨ 持ちましょうか
- ⑩ 書きましょうか
- ⑪ コピーしましょうか
- ⑫ 手伝いましょうか

絵カード（一例）

A - 4

B - 4



A - 7

B - 7



「あけましょうか」についても同じような活動ができる。

目的：申し出表現の機能、用法を絵カードを使って練習する。

1) 「Vます形+ましょうか」の文型練習 2) カードの絵による使用場面の確認

使用文型：Vましょうか/追加表現・語彙：なし 準備するもの：練習用絵カード（絵カードA、絵カードB）

手順：1) 絵カードBを伏せて山積みにし、絵カードAを人数分配り。順番に1人1枚ずつ、山積みのカードをめくり、カードの絵を見て、「～ましょうか」と申し出る。

2) 1) の申し出を受ける内容の絵カードAを持っている人は、「すみませんが、お願いします」「ありがとうございます」と答え、カードをペアにする。

第11課 「みんなの折り鶴・千羽鶴」

特別賞：長倉圭井子

学習者：滞日歴2カ月ぐらいの日本語を少し話す児童

目的：日本文化事情も取り入れた活動を通して、楽しく色の形容詞・数・序数詞を定着させる。

学習項目：色を表す語彙「～い」、序数詞と数え方

準備するもの：おりがみセット

所要時間：40分

手順：1) おりがみセットを開けて、みんなで「1枚、2枚、…」と数えてみる。

2) 教室にいるみんなで仲良く、同じ枚数になるように分ける。声を出しながら活動することがポイント。

3) 1人が違う色を複数枚持つように分けたら、「～ちゃんは何色の紙を持っていますか。」と聞く。

4) 同じ色の紙を何枚か持っていたら、「～色の紙は何枚ありますか。」と聞いた後、「全部で何枚ありますか。」と聞く。これをみんなに言わせる。

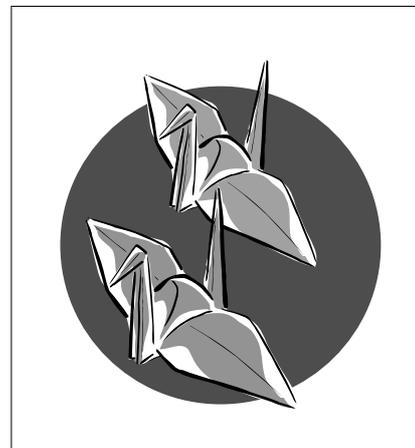
5) おりがみスタート。山折り・谷折り…。

6) 終わったら見せ合って、「机の上に折り鶴が何羽いますか?」「羽?」と子どもが聞いてくるので、鳥は「～羽」と数えることを教える。

7) 次に、「それでは、赤い鶴は何羽? 黄色い鶴は何羽?」と聞く。「この鶴は何色ですか。」と子どもから質問が出たら、その都度みんなに示しながら教えていく(その間もマイペースにせせと鶴を折る子どももいたりする)。

8) 机にあふれるほど鶴ができればそれを繋いでみよう。日本では病気になった人に千羽の鶴を折って持って行く習慣があること(千羽鶴)を教え、病気で休んでいる子がいたら「はやく治るように～ちゃんのために作ろうね。」ということで、みんなで頑張る。作ったら、何色が何羽というのを数えた後、お見舞いときには「お大事に」と言うことも一緒に教える。

子どものクラスに病欠の子はまずいないため「千羽鶴を作ろう」と言っても、掛け声だけに終わることが多い。千羽折らなかつたとしても、「千羽鶴」という習慣は実際に手を動かして活動したことで覚えてくれる。



「みんなの日本語初級 I」語彙訳 内部資料配布のお知らせ

装丁：B5判 56ページ 配布価格：800円

- * 語彙訳のみで、文法解説は含まれておりません。
- * 「みんなの日本語初級 II」の語彙訳につきましては検討中です。
- * 内部資料であり、書店での販売はありません。
- 配布中の言語は中国語繁体字、イタリア語です。
- 作成中の言語…フィリピン(タガログ)語、モンゴル語、シンハラ語、ビルマ語、グルジア語(その他の言語も企画中です。予定が決まり次第、Ja-Net、HP等でお知らせいたします)

- ① お名前、ご住所、ご連絡先、ご希望の「語彙訳」を明記の上、企画室までお申し込みください。
- ② 「語彙訳」到着後、同封の郵便振替用紙でお振込みください。お問い合わせ/お申し込み：スリーエーネットワーク企画室
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-3
TEL : 03-3292-6410 FAX:03-3292-6197
E-mail:ja-net@3anet.co.jp http://www.3anet.co.jp

「『みんなの日本語初級 I』準拠活動教案」には多くの応募をお送りいただきました。誌面の都合上、今回は3点の発表となりましたが、楽しい「活動例」をありがとうございました。今回の『みんなの日本語初級 I』以外にも、小社の教材を使った皆様のいろいろな「試み」がありましたら、Ja-Net編集室までお寄せください。

Ja-Net 季刊 ジャネット No.25 別冊

スリーエーネットワークという社名は、アジア(Asia)、アフリカ(Africa)、ラテン・アメリカ(Latin America)のいわゆる発展途上国の多くが存在する3つの地域をネットワークでつなぎ、相互理解と友好の促進を図ろうという趣旨をシンボライズしています。

2003年4月25日発行

- 発行人 藤崎政子
- 発行所 (株)スリーエーネットワーク
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-3 松栄ビル
Ja-Net編集室 TEL 03-3292-6410 FAX 03-3292-6197
営業部 TEL 03-3292-5751 FAX 03-3292-6195
http://www.3anet.co.jp E-mail ja-net@3anet.co.jp

● 印刷 日本印刷(株)

© 2003 by 3A Corporation Printed in Japan (禁無断転載)